

平成31年

北農工 新春特別講演会

第一部 今後の農機業界に変革を与えるデジタルテクノロジーとは
第二部 ISOBUSの今後、国産農機への期待

2019年

1月24日 木 15:00-17:00

ANAクラウンプラザホテル札幌 24階【白楊の間】 札幌市中央区北3西1



講師 PTCジャパン(株)ソリューション戦略企画室
後藤 智(ごとう さとし) ディレクター・フェロー

ICTを製品開発やサービスに活用する支援を中心に活動。
2016年「IoT時代のPLMシステムに求める技術要件とそのビジネス価値に関する考察と提言」で日本経営工学会経営システム賞受賞。
AR(拡張現実)は、現実の風景の中に三次元データから作成した立体を浮かび上がらせる技術。企画・設計・製造に用いた3DCADデータを使うことで展示会での効果的な表示や修理、交換などのサービスまで活用することができる。ARを始めとするデジタル技術が今後の農機業界に与えるインパクトについて具体例を示しながら解説いただく。



講師 北海道大学大学院農学研究院
石井一暢(いしい かずのぶ)准教授

北大野口教授とともにロボットトラクタの開発研究、自動走行に欠かせない通信システム、ナビゲーション、今では名の知られたロボット群の協調制御などを早くから研究。1997年野口教授らとともに「農業用移動ロボットの作業計画とナビゲーション」で日本機械学会のROBOMEC賞を受賞。

ISOBUSを介した作業機のICT化の現状と営農高度化の可能性について道内各地の公演を通じて技術の普及に貢献。

ロボットトラクタの本格的な普及を前に、ISOBUSの果たす役割、国産農機への導入によって期待される近未来を語っていただく。

【お申込み・お問合せ】 (一社)北海道農業機械工業会 (竹中、三上)

TEL:011-251-7743 FAX:011-241-0497 E-mail:info@hokunoko.jp

* 氏名・所属をご記入の上、FAX等で1月11日(金)までにお申し込みください。

| 氏名 | 会社名・所属 | 電話番号 |
|----|--------|------|
| | | |
| | | |
| | | |